

北海道青少年健全育成基本計画の指標検討個表（検討案）

No.	項目名	現状値		目標値		指標の説明	現番号
		数値	年(度)	数値	年(度)		
1	小中学生の朝食摂取の状況	小学校 85.9%	H24年度	すべての児童・生徒が「食べている」と回答することをめざす	H29年度	全国学力・学習状況調査において、「朝食を毎日食べていますか」の設問に対して、「食べている」と回答した児童・生徒の割合	1
	中学校 82.0%						
2	育児休業取得率	男性 3.9%	H24年度	男性 10%	H29年度	出産者又は配偶者が出産した者のうち育児休業取得者の道内における割合	2
	女性 84.3%	女性 85%					
3	子育てを支援する企業割合	大企業 97.6%	H25年度	大企業 100%	H29年度	法に基づき、子育て支援に係る「一般事業主行動計画」を策定・届出している企業の道内における割合	3
	中小企業 2.52%	中小企業 25%					
4	異なる年代(学年)や他の校種と交流する活動を行っている学校の割合	小学校 86.0%	H24年度	小学校 100%	H29年度	全学年において、世代間交流や異学年、他の校種と交流する活動を行っている学校の割合	新規
	中学校 78.8%	中学校 100%					
5	規範意識や基本的な倫理観等の状況	小学校 88.9%	H24年度	すべての児童・生徒がどちらかを回答することをめざす	H29年度	全国学力・学習状況調査において、「学校のきまりを守っている」について、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童・生徒の割合	5
	中学校 92.1%						
6	学校における一斉読書の取組状況	小学校 97.8%	H24年度	100%	H29年度	全国学力・学習状況調査において、「朝の読書」等の一斉読書の時間を設けていると回答した学校の割合	6
	中学校 85.0%						
7	学校評価を踏まえた学校改善の状況	小学校 83.7%	H24年度	小学校 100%	H29年度	PTAの保護者代表等を対象としたアンケートにおいて、「あなたの学校では、保護者の意見等を参考に学校評価を行い、積極的に学校改善を進めていると思いますか」という設問に対して、「そう思う」「おおむねそう思う」と回答した割合	新規
	中学校 82.6%	中学校 100%					

北海道青少年健全育成基本計画の指標検討個表（検討案）

No.	項目名	現状値		目標値		指標の説明	現番号
		数値	年(度)	数値	年(度)		
8	いじめの解消の状況	小学校 96.4%	H23年度	100%	H29年度	文部科学省調査の「いじめの認知件数」のうち、「解消しているもの」の割合	7
	中学校 92.9%						
	高校 97.0%						
9	体験活動を学校全体の計画に位置づけている割合	小学校 83.4%	H24年度	小学校 100%	H29年度	地域の人材や施設等を活用し、地域の自然・文化・歴史等を理解する体験活動を指導計画に位置づけて、全ての学年で実施した学校の割合	新規
	中学校 84.3%	中学校 100%					
10	青少年向け木育教室等の実施校	259校	H23年度	346校	H29年度	青少年の森林や木材に関する関心を高めるため、青少年向け木育教室等を実施した学校の数	新規
11	放課後児童クラブ数	924箇所	H25年度	1,002箇所	H29年度	放課後児童クラブの全道における設置箇所数	9
12	放課後等における子どもの活動拠点の整備状況	41.3%	H23年度	100%	H29年度	放課後子どもプランにおける「放課後子供教室」及びこれに相当する事業の実施により、安全・安心な子どもの活動拠点が整備されている市町村の割合	新規
13	ファミリー・サポート・センター数	49市町村	H25年度	52市町村	H29年度	ファミリー・サポート・センターの全道における設置市町村数	10
14	合計特殊出生率	1.28	H25年	現状維持 又は向上	H29年	道内の15から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した数値	11
15	小児科医師数	15.8人	H24年度	17人	H29年度	小児1万人当たりの小児科の医師数	新規
16	道民カレッジの講座受講者数	74,796人	H23年度	132,000人	H29年度	道民カレッジの主催講座・連携講座の受講者数	12
17	地域住民等と協同して行うボランティア活動の実施状況（高校）	97.7%	H23年度	100%	H29年度	他の校種の学校（幼稚園、小・中学校等）や地域社会などと連携したボランティア活動を行っている公立高等学校の割合	13
18	地域活動への参画状況	87.8%	H23年度	100%	H29年度	青少年活動リーダー養成事業修了者のうち、地域（自分の住んでいる市町村又は通学している市町村等）の様々な体験活動の機会やボランティア活動などの地域活動へ参画した者の割合	14

北海道青少年健全育成基本計画の指標検討個表（検討案）

No.	項目名	現状値		目標値		指標の説明	現番号
		数値	年(度)	数値	年(度)		
19	インターシップの実施状況	46.8%	H23年度	50.0%	H29年度	全日制道立高等学校において、在学中に1回以上インターシップを経験した生徒の割合	15
20	新規高大卒者就職内定率	高卒者 95.4%	H25年度	高卒者 98.2%	H29年度	高校、大学卒業見込者の卒業年度の3月末における就職内定者の道内における割合	16
		大卒者 89.1%		大卒者 94.4%			
21	開業率	1.94%	H21-24年	7%	H29年	起業の状況を把握するために設定する指標であり、既存事業所に対する新設事業所数の道内における割合	17
22	国際理解教育の実施状況	66.2%	H24年度	100%	H29年度	姉妹校等の生徒との交流会や外国人等による講演会など国際理解教育を行っている公立高等学校の割合	新規
23	不登校児童生徒の関係機関等での相談状況	小学校 70.0% 中学校 60.5%	H23年度	100%	H29年度	文部科学省調査の「不登校児童生徒」のうち、「学校及び学校外の機関」において相談・指導を受けた児童・生徒の割合	新規
24	特別支援学校高等部(職業学科)卒業生の就職の状況	29.2%	H23年度	35%	H29年度	職業教育を行う特別支援学校高等部の卒業生のうち就職した生徒の割合	新規
25	ネットトラブルの未然防止の取組状況	小学校 15.7%	H24年度	100%	H29年度	定期的にネットパトロールを行っている学校の割合	新規
		中学校 23.2%					
		高校 38.5%					
26	地域と連携した通学路の安全確保の取組状況	小学校 85.8% 中学校 84.0%	H24年度	100%	H29年度	通学路を設定している学校のうち、PTAや地域住民のボランティアなどによる巡回パトロールを行っている小・中学校の割合	新規